



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月13日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 村上開明堂
 コード番号 7292 URL <https://www.murakami-kaimeido.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村上 太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 経理財務本部長 (氏名) 長谷川 猛 TEL 054-253-1855
 定時株主総会開催予定日 2026年6月25日 配当支払開始予定日 2026年6月26日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月23日
 決算補足説明資料作成の有無： 無
 決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	115,651	5.9	9,156	3.3	10,408	5.1	6,079	2.3
2025年3月期	109,205	4.4	8,861	6.3	9,906	6.3	5,943	1.0

(注) 包括利益 2026年3月期 9,614百万円 (4.9%) 2025年3月期 9,163百万円 (△20.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	524.89	—	6.6	8.8	7.9
2025年3月期	513.64	—	6.9	8.9	8.1

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 ー百万円 2025年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	122,183	98,108	77.6	8,187.67
2025年3月期	115,526	92,261	77.0	7,681.55

(参考) 自己資本 2026年3月期 94,854百万円 2025年3月期 88,922百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	9,938	△8,536	△3,961	43,218
2025年3月期	9,842	△4,501	△3,051	45,179

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	90.00	—	120.00	210.00	2,430	40.9	2.8
2026年3月期	—	105.00	—	135.00	240.00	2,780	45.7	3.0
2027年3月期(予想)	—	120.00	—	120.00	240.00		47.1	

(注) 剰余金の配当につきましては、本日(2026年5月13日)公表いたしました「剰余金の配当(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	117,000	1.2	8,700	△5.0	9,700	△6.8	5,900	△2.9	509.43

（注）通期の連結業績予想には、中東情勢悪化の影響は織り込んでおりません。

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更： 無

新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期	12,100,000株	2025年3月期	12,100,000株
----------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2026年3月期	514,947株	2025年3月期	523,834株
----------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数

2026年3月期	11,581,642株	2025年3月期	11,571,316株
----------	-------------	----------	-------------

（参考）個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

（1）個別経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	51,945	0.4	1	△99.9	4,707	△12.4	3,953	△8.1
2025年3月期	51,752	0.9	1,390	36.0	5,371	13.7	4,299	15.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	341.32	—
2025年3月期	371.55	—

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	71,423	58,699	82.2	5,066.80
2025年3月期	68,358	56,607	82.8	4,890.00

（参考）自己資本 2026年3月期 58,699百万円 2025年3月期 56,607百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 企業集団の状況	4
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
4. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報等の注記)	14
(1株当たり情報の注記)	17
(重要な後発事象の注記)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する分析

当連結会計年度は、地政学リスクの常態化により、国際情勢の不確実性が高い状況が継続しました。米国における追加関税や関税引き上げの動向、米中関係及び中東地域等における緊張の高まりを背景に、コスト面や価格戦略への影響が見られました。

このような状況の中、当社グループ全体ではバックミラーの販売数量は前年並みとなりました。

追加関税の影響や原材料価格の高騰、賃上げ等によるコスト増加が続く中、費用回収に向けた交渉を継続しております。

また、日本国内においては、中長期的な成長を見据えた投資に着手いたしました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

・日本

主力の自動車用バックミラーの販売数量は前年並みに推移し、売上高は前連結会計年度に比べて181百万円(0.4%)増加し、51,306百万円となりました。営業利益は、将来への投資増加に加え、インフレーションや円安による原価高騰について価格転嫁が限定的にとどまったことから、1,726百万円となり、前連結会計年度に比べて1,069百万円(38.2%)の減少となりました。

・アジア

タイ国内における自動車用バックミラーの販売数量が増加した結果、売上高は前連結会計年度に比べて2,480百万円(8.1%)増加し、33,104百万円となりました。営業利益は、売上増加の影響などにより、4,750百万円となり、前連結会計年度に比べて580百万円(13.9%)の増加となりました。

・北米

メキシコにおける自動車用バックミラーの販売数量増加と為替換算の影響により、売上高は前連結会計年度に比べて3,784百万円(13.8%)増加し、31,240百万円となりました。営業利益は、売上高増加の影響などにより、1,935百万円となり、前連結会計年度に比べて481百万円(33.1%)の増加となりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は115,651百万円となり、前連結会計年度に比べて6,445百万円(5.9%)の増加となりました。

また、営業利益は9,156百万円となり、前連結会計年度に比べて294百万円(3.3%)の増加、経常利益は10,408百万円となり、前連結会計年度に比べて502百万円(5.1%)の増加、親会社株主に帰属する当期純利益は6,079百万円となり、前連結会計年度に比べて135百万円(2.3%)の増加となりました。

(次期の見通し)

今後の事業環境につきましては、地政学リスクの常態化に伴う国際秩序の不安定化に加え、通商政策の動向やエネルギー・原材料価格の高騰、物流面での不安定要因などにより、コスト面への影響が継続すると予測されます。

また、サプライチェーンの分散化や現地生産体制の強化、投資の選別といった動きが、一層進展するものと見込まれます。

このような状況のもと、当社では中長期的な視点に立ち、サプライチェーン全体の最適化を進めるとともに、外部環境の変化に柔軟に対応した効率的な事業運営を推進し、収益構造の変革に取り組んでまいります。あわせて、将来の成長及び競争力強化に向け、選択と集中を踏まえた戦略的投資を行い、当社の優位性を活かした新技術・新製品の創出を通じて、持続的な成長の実現を目指してまいります。

連結業績予想につきましては、売上高は117,000百万円、営業利益は8,700百万円、経常利益は9,700百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は5,900百万円を予想しております。為替レートにつきましては、1ドル150円を想定しております。

なお、本数値には、中東情勢悪化の影響は織り込んでおりません。

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債、純資産の状況

当連結会計年度末における資産の残高は、122,183百万円となり、前連結会計年度末に比べて6,657百万円増加いたしました。これは、主に現金及び預金が1,057百万円減少、退職給付に係る資産が568百万円増加、有形固定資産が1,433百万円増加、投資有価証券が3,197百万円増加したことなどによるものであります。

負債の残高は、24,075百万円となり、前連結会計年度末に比べて810百万円増加いたしました。これは、主に支払手形及び買掛金が144百万円減少、電子記録債務が260百万円増加、未払法人税等が214百万円減少、長期リース債務が71百万円減少、繰延税金負債が637百万円増加したことなどによるものであります。

純資産の残高は、98,108百万円となり前連結会計年度末に比べて5,847百万円増加いたしました。これは、主に親会社株主に帰属する当期純利益6,079百万円、為替換算調整勘定が1,337百万円増加、剰余金の配当が2,605百万円、その他有価証券評価差額金が685百万円増加したことなどによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度と比較して1,960百万円減少し、当連結会計年度末には43,218百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況につきましては次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動による資金の増加は、9,938百万円（前連結会計年度は9,842百万円の増加）となりました。これは、主に税金等調整前当期純利益10,133百万円、減価償却費4,452百万円、売上債権の増加323百万円、棚卸資産の増加202百万円、利息及び配当金の受取額504百万円、法人税等の支払額2,717百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動による資金の減少は、8,536百万円（前連結会計年度は4,501百万円の減少）となりました。これは、主に定期預金の預入による支出4,681百万円、定期預金の払戻による収入4,358百万円、有形固定資産の取得による支出5,744百万円、有形固定資産の売却による収入100百万円、投資有価証券の取得による支出2,198百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において財務活動による資金の減少は、3,961百万円（前連結会計年度は3,051百万円の減少）となりました。これは、主に配当金の支払額2,601百万円、非支配株主への配当金の支払額1,220百万円によるものであります。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題の一つとして位置付けております。利益配分につきましては、安定的な配当の継続を基本としながら、当社グループを取り巻く経営環境や業績動向及び配当性向等を総合的に勘案して決定しております。また、中間配当及び期末配当の年2回にて剰余金の配当を行うことを基本とし、配当金の決定機関は、期末配当は株主総会、中間配当は取締役会としております。

今後も内部留保は長期的な視点で新規分野への事業展開、及び既存事業のグローバル展開、設備投資や研究開発投資等に充当し、収益性強化と持続的成長に努めていく所存であります。

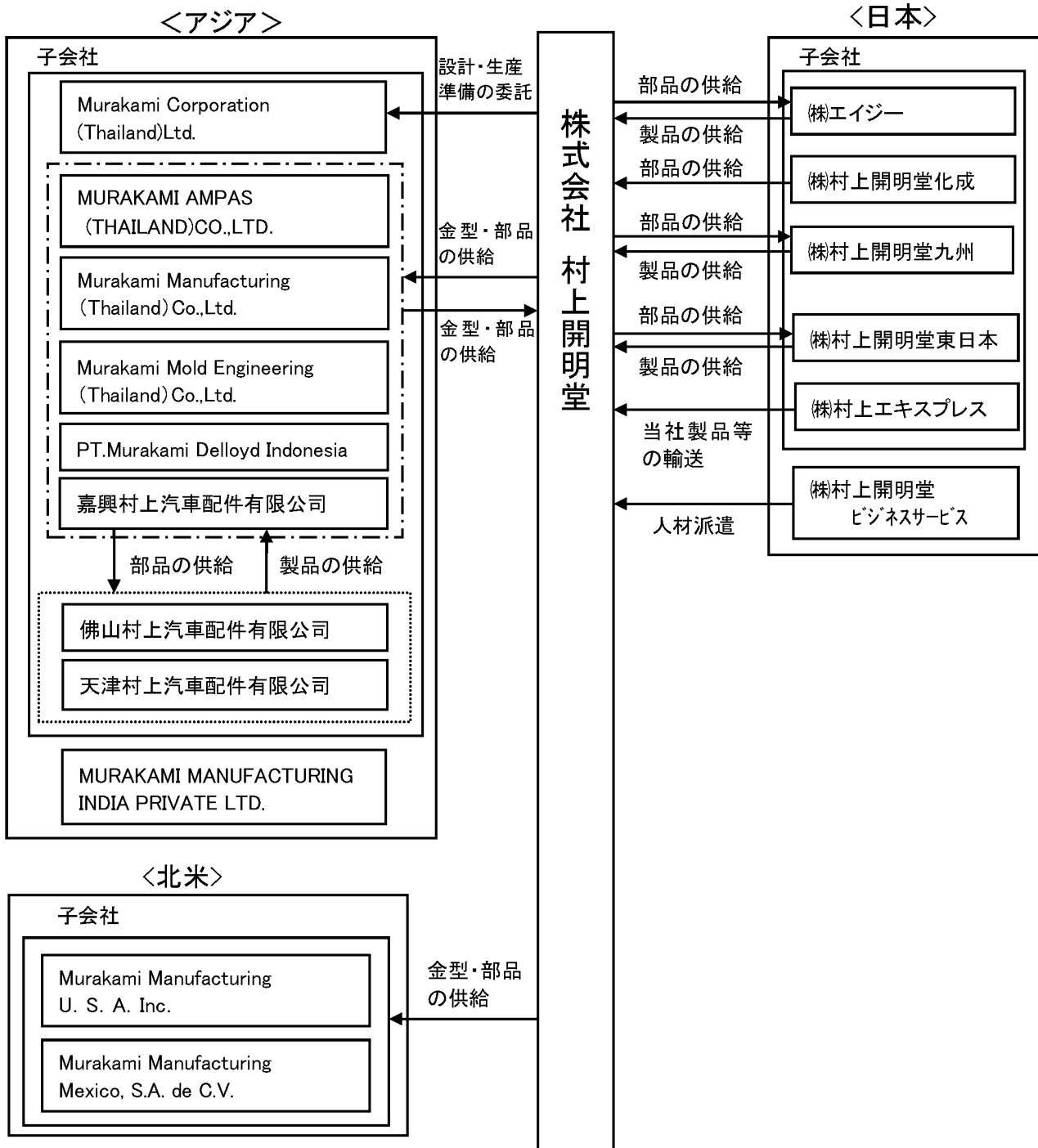
上記方針を踏まえ、当事業年度2026年3月期の期末配当につきましては1株当たり135円とし、中間配当の105円と合わせて年間240円を予定しております。

次期の配当は、中間配当として1株当たり120円、期末配当として120円、年間240円を予定しております。

2. 企業集団の状況

当社グループは、当社、子会社18社により構成され、その主な地域は、日本（自動車用バックミラー、ファインガラスの製造販売）とアジア（自動車用バックミラー、ファインガラスの製造販売）と北米（自動車用バックミラーの製造販売）であります。

当社グループの事業の系統図は次のとおりであります。（主な子会社を記載しています。）



子会社及び関連会社の事業内容は次のとおりです。

区別	社名	事業の内容	区別	社名	事業の内容
連結 子会社	村上開明堂九州	バックミラー製造販売	非連結 子会社	村上開明堂 ビジネスサービス	人材派遣
	村上開明堂化成	樹脂製品卸販売		MURAKAMI MANUFACTURING INDIA PRIVATE LTD.	バックミラー製造販売
	㈱エイジー	バックミラー製造販売		Murakami Germany GmbH	マーケット調査及び分析
	村上エキスプレス	一般貨物自動車運送事業			
	村上開明堂東日本	バックミラー・ ランプ製造販売			
	Murakami Manufacturing U. S. A. Inc.	バックミラー製造販売			
	Murakami Manufacturing Mexico, S. A. de C. V.	バックミラー製造販売			
	嘉興村上汽車配件有限公司	バックミラー製造販売			
	佛山村上汽車配件有限公司	バックミラー製造販売			
	天津村上汽車配件有限公司	バックミラー製造販売			
	Murakami Manufacturing (Thailand) Co., Ltd.	バックミラー製造販売			
	MURAKAMI AMPAS (THAILAND) CO., LTD.	バックミラー製造販売			
	Murakami Mold Engineering (Thailand) Co., Ltd.	金型の製造販売			
	Murakami Corporation (Thailand) Ltd.	バックミラー設計・ 生産準備の請負業務			
PT. Murakami Delloyd Indonesia	バックミラー製造販売				

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	47,576	46,519
受取手形及び売掛金	16,588	17,275
電子記録債権	1,297	1,190
商品及び製品	1,599	1,648
仕掛品	1,716	1,821
原材料及び貯蔵品	6,459	6,662
その他	3,401	5,325
貸倒引当金	△40	△26
流動資産合計	78,598	80,416
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	22,859	23,375
減価償却累計額及び減損損失累計額	△13,748	△14,658
建物及び構築物 (純額)	9,110	8,716
機械装置及び運搬具	37,233	38,790
減価償却累計額及び減損損失累計額	△30,393	△31,267
機械装置及び運搬具 (純額)	6,839	7,523
工具、器具及び備品	31,700	32,771
減価償却累計額及び減損損失累計額	△29,704	△30,868
工具、器具及び備品 (純額)	1,996	1,902
土地	6,072	6,304
リース資産	509	518
減価償却累計額及び減損損失累計額	△311	△386
リース資産 (純額)	197	131
建設仮勘定	1,817	2,889
有形固定資産合計	26,033	27,467
無形固定資産		
ソフトウェア	220	207
ソフトウェア仮勘定	—	172
その他	956	922
無形固定資産合計	1,176	1,302
投資その他の資産		
投資有価証券	4,831	8,028
投資不動産	1,739	1,728
減価償却累計額及び減損損失累計額	△269	△262
投資不動産 (純額)	1,469	1,466
退職給付に係る資産	1,440	2,008
繰延税金資産	1,044	918
その他	930	575
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	9,716	12,997
固定資産合計	36,927	41,767
資産合計	115,526	122,183

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,129	11,984
電子記録債務	860	1,120
リース債務	76	74
未払法人税等	1,016	802
製品保証引当金	325	394
賞与引当金	1,194	1,211
役員賞与引当金	32	32
その他	4,393	4,582
流動負債合計	20,029	20,202
固定負債		
リース債務	139	68
繰延税金負債	1,488	2,126
役員退職慰労引当金	321	319
退職給付に係る負債	1,182	1,255
資産除去債務	49	49
その他	52	52
固定負債合計	3,235	3,872
負債合計	23,264	24,075
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,165	3,165
資本剰余金	3,447	3,478
利益剰余金	72,032	75,505
自己株式	△1,619	△1,591
株主資本合計	77,026	80,558
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,945	2,630
為替換算調整勘定	9,303	10,640
退職給付に係る調整累計額	647	1,024
その他の包括利益累計額合計	11,896	14,295
非支配株主持分	3,338	3,253
純資産合計	92,261	98,108
負債純資産合計	115,526	122,183

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高		
商品及び製品売上高	109,205	115,651
売上高合計	109,205	115,651
売上原価		
商品及び製品売上原価	91,941	97,214
売上原価合計	91,941	97,214
売上総利益	17,263	18,436
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	1,012	1,118
役員報酬	440	445
従業員給料	2,792	2,861
賞与引当金繰入額	293	285
役員賞与引当金繰入額	32	32
退職給付費用	△12	6
福利厚生費	633	665
旅費交通費及び通信費	281	316
支払手数料	1,028	1,493
減価償却費	392	392
その他	1,508	1,661
販売費及び一般管理費合計	8,402	9,280
営業利益	8,861	9,156
営業外収益		
受取利息	332	398
受取配当金	131	153
受取地代家賃	147	148
為替差益	—	54
受取ロイヤリティー	325	350
助成金収入	99	42
開発業務受託料	45	54
その他	376	207
営業外収益合計	1,458	1,409
営業外費用		
支払利息	7	14
支払手数料	—	65
賃貸費用	36	40
寄付金	7	11
為替差損	293	—
その他	68	25
営業外費用合計	413	157
経常利益	9,906	10,408

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	14	46
投資有価証券売却益	47	—
特別利益合計	61	46
特別損失		
固定資産処分損	111	48
減損損失	—	272
その他	—	0
特別損失合計	111	321
税金等調整前当期純利益	9,857	10,133
法人税、住民税及び事業税	2,615	2,580
法人税等調整額	323	324
法人税等合計	2,939	2,904
当期純利益	6,918	7,229
非支配株主に帰属する当期純利益	974	1,150
親会社株主に帰属する当期純利益	5,943	6,079

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	6,918	7,229
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△525	685
為替換算調整勘定	2,795	1,323
退職給付に係る調整額	△24	376
その他の包括利益合計	2,244	2,385
包括利益	9,163	9,614
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	7,966	8,478
非支配株主に係る包括利益	1,196	1,136

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,165	3,426	68,171	△1,656	73,106
当期変動額					
剰余金の配当			△2,082		△2,082
親会社株主に帰属する当期純利益			5,943		5,943
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△29		38	8
譲渡制限付株式報酬		50			50
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	20	3,860	37	3,919
当期末残高	3,165	3,447	72,032	△1,619	77,026

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	2,471	6,729	672	9,873	3,085	86,065
当期変動額						
剰余金の配当						△2,082
親会社株主に帰属する当期純利益						5,943
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						8
譲渡制限付株式報酬						50
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△525	2,573	△24	2,023	253	2,276
当期変動額合計	△525	2,573	△24	2,023	253	6,195
当期末残高	1,945	9,303	647	11,896	3,338	92,261

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,165	3,447	72,032	△1,619	77,026
当期変動額					
剰余金の配当			△2,605		△2,605
親会社株主に帰属する当期純利益			6,079		6,079
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△22		28	5
譲渡制限付株式報酬		53			53
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	31	3,473	27	3,532
当期末残高	3,165	3,478	75,505	△1,591	80,558

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	1,945	9,303	647	11,896	3,338	92,261
当期変動額						
剰余金の配当						△2,605
親会社株主に帰属する当期純利益						6,079
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						5
譲渡制限付株式報酬						53
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	685	1,337	376	2,399	△84	2,314
当期変動額合計	685	1,337	376	2,399	△84	5,847
当期末残高	2,630	10,640	1,024	14,295	3,253	98,108

（4）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	9,857	10,133
減価償却費	4,148	4,452
減損損失	—	272
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△7	△2
製品保証引当金の増減額（△は減少）	17	66
賞与引当金の増減額（△は減少）	63	10
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	2	0
貸倒引当金の増減額（△は減少）	2	△17
退職給付に係る資産負債の増減額（△は減少）	△457	△638
受取利息及び受取配当金	△463	△552
支払利息	7	14
有形固定資産処分損益（△は益）	96	1
売上債権の増減額（△は増加）	△1,704	△323
棚卸資産の増減額（△は増加）	118	△202
仕入債務の増減額（△は減少）	1,311	△88
受取保険金	△2	△1
その他	△1,199	△1,009
小計	11,794	12,117
利息及び配当金の受取額	399	504
利息の支払額	△9	△10
補助金の受取額	99	42
保険金の受取額	2	1
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△2,444	△2,717
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,842	9,938
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△5,085	△4,681
定期預金の払戻による収入	4,814	4,358
有形固定資産の取得による支出	△4,237	△5,744
有形固定資産の売却による収入	94	100
無形固定資産の取得による支出	△40	△227
投資有価証券の取得による支出	—	△2,198
投資有価証券の売却による収入	55	—
その他	△102	△144
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,501	△8,536
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	115
短期借入金の返済による支出	—	△115
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△2,079	△2,601
非支配株主への配当金の支払額	△943	△1,220
その他	△28	△139
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,051	△3,961
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,549	599
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	3,838	△1,960
現金及び現金同等物の期首残高	41,340	45,179
現金及び現金同等物の期末残高	45,179	43,218

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、国内及び海外において主に自動車用バックミラーの製造販売をしております。各々の現地法人は、それぞれ独立した経営単位であり、各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しておりますが、当社では、経営管理区分上、各子会社を地理的近接度等によって区分、集計し業績の評価を行っております。

したがって、当社グループの報告セグメントは、生産・販売体制を基礎とした所在地別のセグメントから構成されており、「日本」、「アジア」、「北米」の3つを報告セグメントとしております。

また、各セグメントの中には、自動車用バックミラーのほか、光学機器用ファインガラスの製造販売等を行っているものもあります。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	アジア	北米	計	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	51,125	30,624	27,456	109,205	109,205
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	51,125	30,624	27,456	109,205	109,205
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,662	3,399	4	5,065	5,065
計	52,787	34,023	27,460	114,271	114,271
セグメント利益	2,795	4,169	1,454	8,419	8,419
セグメント資産	40,862	34,356	17,560	92,778	92,778
その他の項目					
減価償却費	1,971	1,400	687	4,059	4,059
減損損失	—	—	—	—	—
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	2,612	1,007	978	4,598	4,598

(注) 本邦以外の区分に属する国又は地域は以下のとおりであります。

アジア：タイ、中国、インドネシア

北米：米国、メキシコ

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	アジア	北米	計	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	51,306	33,104	31,240	115,651	115,651
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	51,306	33,104	31,240	115,651	115,651
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,918	3,324	7	5,251	5,251
計	53,225	36,429	31,247	120,902	120,902
セグメント利益	1,726	4,750	1,935	8,412	8,412
セグメント資産	41,925	35,717	19,154	96,797	96,797
その他の項目					
減価償却費	2,093	1,466	797	4,357	4,357
減損損失	—	—	272	272	272
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	2,072	994	1,963	5,031	5,031

(注) 本邦以外の区分に属する国又は地域は以下のとおりであります。

アジア：タイ、中国、インドネシア

北米：米国、メキシコ

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	8,419	8,412
セグメント間取引消去	1,107	1,460
全社費用 (注)	△666	△716
連結財務諸表の営業利益	8,861	9,156

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位：百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	92,778	96,797
本社管理部門に対する債権の相殺消去	△10,881	△11,089
全社資産 (注)	33,629	36,475
連結財務諸表の資産合計	115,526	122,183

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の現金及び預金であります。

(単位：百万円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	4,059	4,357	89	94	4,148	4,452
減損損失	—	272	—	—	—	272
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	4,598	5,031	103	365	4,701	5,396

(注) 減価償却費の調整額は、本社建物等の減価償却費であります。

有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、本社土地建物等の設備投資額であります。

(1 株当たり情報の注記)

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額 7,681.55 円	1株当たり純資産額 8,187.67 円
1株当たり当期純利益 513.64 円	1株当たり当期純利益 524.89 円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。	潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(注) 算定上の基礎

1. 1株当たり純資産額

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額 (百万円)	92,261	98,108
純資産の部の合計額から控除する金額 (百万円)	3,338	3,253
(うち非支配株主持分 (百万円))	(3,338)	(3,253)
普通株式に係る純資産額 (百万円)	88,922	94,854
普通株式の発行済株式数 (株)	12,100,000	12,100,000
普通株式の自己株式数 (株)	523,834	514,947
1株当たり純資産額の算定に用いられた 普通株式の数 (株)	11,576,166	11,585,053

2. 1株当たり当期純利益

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	5,943	6,079
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益 (百万円)	5,943	6,079
期中平均株式数 (株)	11,571,316	11,581,642

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。